

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	四国中央市			代表者名	四国中央市長 篠原 実
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	市民部 医療対策課	連絡先電話番号	0896-28-6157
担当者役職	主査	担当者氏名	合田充雄	連絡先E-mail	
住所	799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
			連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	(仮称)メディカルモビリティ事業
概要	マルチタスク車両を活用して「オンライン診療」を行う「(仮称)メディカルモビリティ事業」の検討にあたり、関係法令への準拠や関係者との合意形成、持続可能な事業スキーム等について、地域情報化アドバイザーが有する経験に裏打ちされた知見をもとに助言・支援頂きたいと考えています。		
支援を求める分野	医療・介護・健康		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年5月15日	事前打合せ&支援・助言(オンライン)	10時00分	16時00分	120
			活動時間(分)	240	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	安江 輝
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">オンライン支援にて助言等を希望していた課題整理などの内容について、幅広い知見をもとに助言をいただくことが出来た。また、こちらが想定出来ていない内容についても、事例紹介などをもとに的確に助言をいただくことが出来た。今後の事業展開を見据えた様々な可能性について、意見交換することが出来た。他の事業との部局横断的な連携の可能性について、アイデアが生まれた。
アドバイザーへの要望事項	オンライン支援に引き続き「現地支援」においても、アドバイザーが有する知見をもとに事業担当の市職員のみならず関係者に対しても助言・支援いただきたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	6人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	6	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	担当レベルで想定している事業の運用スキームや課題整理について、見落としや想定不足等の懸念が大きいと認識している。また、年度内に事業の実装(運用開始)を図りたいものの、カバーすべき範囲が広いことから担当だけの情報収集・調査研究には限界がある。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	上記の課題・問題点をクリアするため、アドバイザーの経験に裏打ちされた知見をもとに助言・支援をいただくことで、課題解決を図りたいと考えている。また、担当レベルで気づけていない課題についても、事前にピックアップでき、課題整理がなされることを目指す。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	オンライン支援では主に下記の内容について助言・支援をいただいた。 <ul style="list-style-type: none"> ・エリア設定の妥当性 ・事業運用スキームの設計構築に向けた課題整理 ・通信システム要件や車両に搭載する医療機器の選定 ・関係者(医師会、医療機関、地域住民、保健所など)とのスムーズな合意形成 ・関係法令への準拠対応 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	オンライン支援で予定していた課題整理などの支援内容については、こちらが求める以上のノウハウを提供いただいております。我々では想定出来ないほど事業のブラッシュアップが成されたものと考えています。 また、デジタル田園都市国家構想交付金の実施計画についても、助言・支援により大幅な改善を図ることが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
	デジタル田園都市国家構想交付金(二次募集)の採択を目指し、国に提出する実施計画を地域情報化アドバイザーのもと修正加筆を加えつつ、提出(案)を策定できた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン支援にて助言頂きたい内容については、ほとんど改善・解決が成されたものと考えています。 ・今後は、アドバイザーに現地確認を要するものや地域の関係者との意向確認が必要なものについて、現地支援の機会を活用するなど、支援をいただきたいと考えています。 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回のオンライン支援は事業構築における課題整理等を依頼するものであり、アドバイザーとの意見交換・質疑応答を繰り返す中での支援のため、不明な点はその場で解決がなされるものであることから、アンケート等は実施していない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル田園都市国家構想交付金の採択を目指し、年度内の予算化・事業構築・運用開始を図る。 ・関係者との合意形成を図り、事業構築に向けて各種調整を図る予定である。 	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	アドバイザーの助言・支援により無理のない事業設計がなされ、その運用開始により市内において通院患者の負担軽減が図られることで、市民の安心安全な暮らしを維持できる環境および持続可能な地域医療提供体制の構築が実現されることを目標としている。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

